

2017（平成29）年度 プログラム募集要項

フロリダ工科大学内 ELS ランゲージセンター・メルボルン校

英語研修

研修の趣旨

本研修は、米国・メルボルンでの英語に参加することを通して、国際的な視野と外国語運用能力を獲得するとともに、比較文化的・多角的な視点からグローバルイシューに取り組み、その解決を図るための能力を養います。

研修概要

【研修内容】

本研修では、フロリダ工科大学構内にある ELS ランゲージセンター・メルボルン校（米国）での英語研修に参加します。読解、ライティング、会話・ディスカッションの技能を磨くほか、ランゲージ・テクノロジー・センターでの応用学習により、個々の学習ニーズと課題点に重点を置いた学習に取り組むことができるなど、集中的に語学力を伸ばすための授業を提供します。

フロリダ工科大学は、約1時間の場所にあるケネディ宇宙センターとの関連が深く、同センターで働く科学者やエンジニアの養成・再教育の場として開学した歴史があります。こうした立地を活かし、空き時間には宇宙開発等の知見を深めることも出来ます。

【募集対象者】

神戸大学国際人間科学部生

発達科学部生、国際文化学部生、人間発達環境学研究院生、国際文化学研究院生（ただし、下線のある学部・研究科は単位付与なし）

【受入機関】

ELS ランゲージセンター・メルボルン校

URL: <https://www.els.edu/en/Find-ELS-Language-Centers/US/FL/Melbourne>

【日程】

2017年9月17日	メルボルン到着（同日日本出発）
2017年9月18日	授業開始～9月29日終了
2017年9月30日	帰国予定日（翌日日本到着）

【募集人数】

最少・最大催行人数の設定はありません。

但し、ELS ランゲージセンター・メルボルン校での募集状況次第で、人数超過になる場合があります。その際は、6月中旬までに、GSP オフィスから各応募者に連絡します。

【プログラム】

- 英語授業時間：合計約 33 時間
- 放課後及び週末には、語学学校主催の課外学習（参加任意）があります。
- 第 1 週目の月曜日午前にはプレイスメント・テストがあります。

【滞在先】

ホームステイ

【参加費】概算総額 52 万円～

コース費用 ¥267,000

（語学学校の入学金・授業料・教材費／滞在費用・手配料／最終日程表に記載の食事／現地空港送迎費用（往路のみ）／海外保険料）

航空券 ¥250,000～

概算 ¥517,000～

※ 上記の費用は目安です。航空券の価格などにより、金額が変わることがあります。

※ **パスポート取得に係る経費**、学生ビザまたは ESTA 取得に係る経費、往復航空券運賃と燃油サーチャージ・空港諸税、滞在先から語学学校への通学費を含む公共交通費、**日本国内における発着空港までの往復の交通費**や前後泊日（発生した場合）、帰国時の米国内の出発空港までの交通費、超過手荷物料金（発生した場合）、振込手数料（日本国内）、その他個人経費などは、**個人負担**となります（上記の総額に含まれておりません）。

※ 航空券は、個別あるいは神戸大学生生活協同組合で手配可能ですので、希望者はプログラム参加決定後の指示に従って手配してください。

※ 語学学校、滞在先手配に係る米国への送金は、ベネッセが行います。

【申込・受付期間】

所定の書式（日本語）により、電子ファイル及び紙媒体で、下記締切までに、国際人間科学部 GSP オフィス（鶴甲第 1 キャンパス E 棟 1 階）に申し込んでください。

申込締切：2017 年 5 月 31 日

申込先：国際人間科学部 GSP オフィス（鶴甲第 1 キャンパス E 棟 1 階）

【オリエンテーション及び日程】

有意義で実りある研修にするために、下記の予定で「GSP 演習（オリエンテーション 2）」が行われます。参加者はすべての会に出席すること（国際人間科学部生の場合、必修科目の一部となります）。

6 月初旬 必要書類提出と、詳細手続きの案内を GSP オフィスから各参加者宛に送付

6 月中旬 研修先への書類提出期□

申込金（コース費用の一部に充当）の支払い

7 月初旬（金曜 1 限） 「GSP 演習（オリエンテーション 2）」第 1 回：

※研修の諸注意（手続きガイダンス）、目標設定（学びたいこと、挑戦したいこと）□

7 月中旬（金曜 1 限） 「GSP 演習（オリエンテーション 2）」第 2 回：

※現地事情に関する研修、スケジュールなどの最終確認□

6月～7月 危機管理オリエンテーションの受講（4回開講されるうちの1回を受講）

8月18日まで 海外渡航届の提出（但し、8月14日から16日は神戸大学一斉休業日）

※ 国際人間科学部は、別途「学びの設計図（海外研修）」と「振り返りシート（研修型）」の提出が必須です（詳しくは「GSP 演習（オリエンテーション1、2）」で説明します）。

【取消料】

やむを得ず参加取消をすることになった場合、参加取消の連絡をベネッセに行う日付（神戸大学が連絡を受ける日程ではありません）によっては、以下の取消料が発生します。

旅行開始日の40日前以降から31日以前まで	無料
旅行開始日の30日前以前から3日以前	コース費用の20%
旅行開始日の2日前から当日	同50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	同100%

※ 航空券に関する取消料は、各自が申し込む航空券の種類により異なりますので、航空券申込先で確認が必要です。

【教員の随行】

教員の随行はありません。

緊急連絡体制については、7月中旬の「GSP 演習（オリエンテーション2）」の2回目で、参加者各自にお知らせします。

【留学生危機管理制度（OSSMA）・危機管理オリエンテーション】

大学規定により、留学生危機管理制度（OSSMA）への加入、及び危機管理オリエンテーションへの参加が義務付けられています（参加者の費用負担はありません）。

危機管理オリエンテーションの受講日時が決定次第、参加者に別途連絡します。

【本研修参加によって取得できる単位】

所属学部・研究科	単位（研修参加時に神戸大学在学中であること）
国際人間科学部	必修科目「GS コース（研修型）」の一部となります （「GSP 演習（オリエンテーション1）」で詳しく説明します）
発達科学部 国際文化学部 人間発達環境学研究科 国際文化学研究科	単位認定なし

【参加申込にあたっての留意点】

1. 参加申し込みにあたっては、保護者もしくはご家族と十分に話し合った上で申し込んでください。また、神戸大学の授業・試験・行事・部活動のスケジュールなども十分に確認した上で申し込んでください。
2. 参加者決定は、先着順ではありません。
3. 神戸大学の学生として恥ずかしくない行動をとることができる学生の参加を期待します。書類提出の期限、

オリエンテーションへの出席、団体行動に対する意識など、規律ある行動をとるように心がけてください。
このようなことが遵守されない場合は、参加を取り消すことがあります。

4. 本研修の参加者に決定した学生で、パスポートを未取得の場合、ただちに申請手続きに取り掛かってください。
5. 電子メールアドレスは、申し込み後の様々な連絡に必要となるほか、研修中にも重要な連絡手段となります。大学からの連絡は、学籍番号メールで行います。海外でもアクセス可能で、国内でも頻繁に使用するメールアドレス（Webブラウザで確認できるメールを推奨）を取得し、学籍番号メールの転送設定を各自で行ってください。
6. 研修期間の重なる、学内の他の海外研修と重複して申し込むことはできません。
7. 8月14日から8月16日の3日間は、神戸大学夏季一斉休業です。書類提出の際は、注意してください。
8. このプログラムはベネッセが企画・運営しているものです。

【本プログラムに関する問い合わせ先】

国際人間科学部 GSP オフィス

鶴甲第1キャンパス E棟1階（国際人間科学部教務学生係隣）

E-mail: gsp-info@fgh.kobe-u.ac.jp

Tel: 078-803-7601